

2024年

8月号

大野城市
北コミ

そら 宙まどか通信

vol.89

空を見上げて、
どの星座の星が輝いているのか
探してみよう。

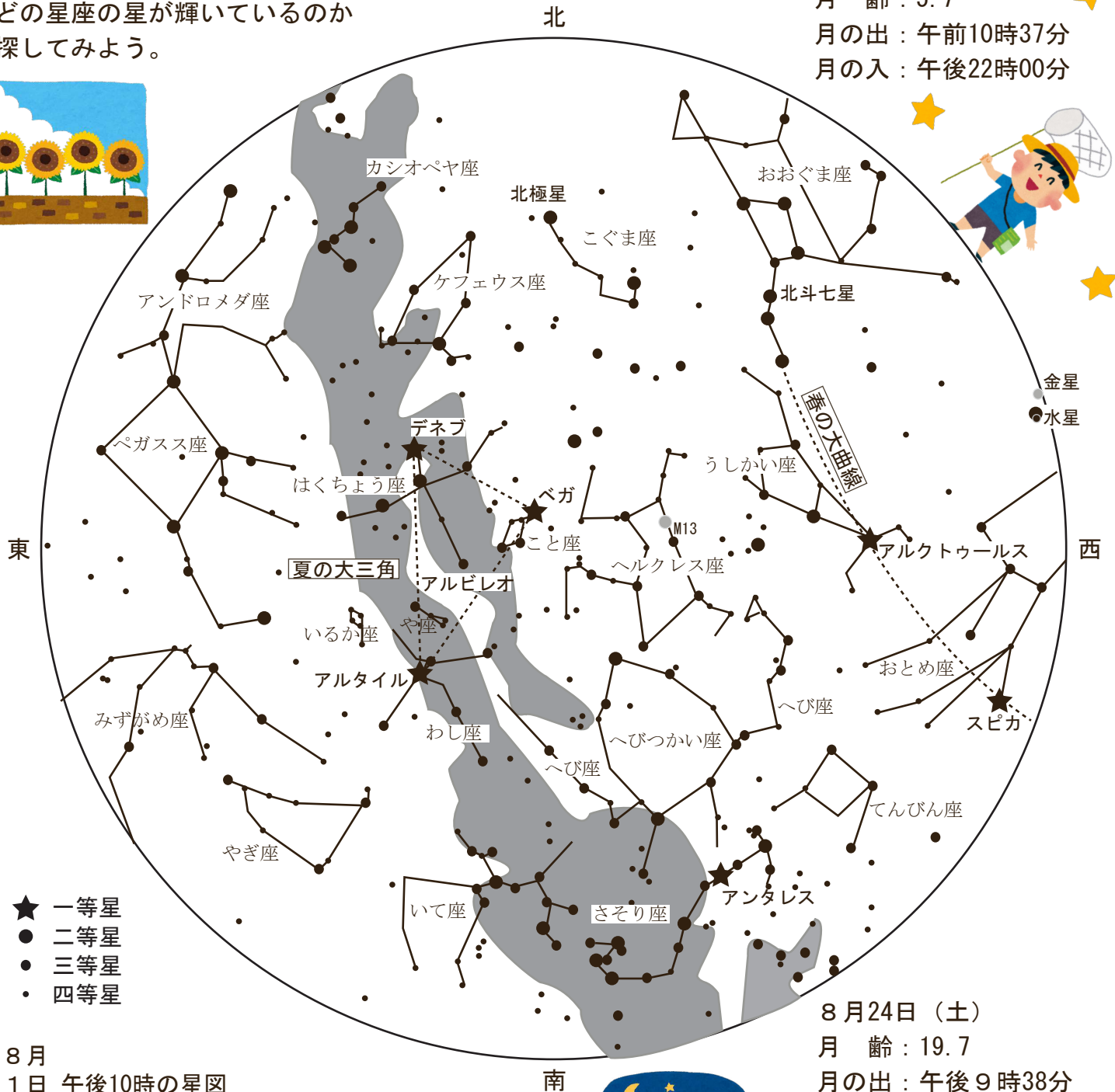


8月10日(土)

月 齢 : 5.7

月の出 : 午前10時37分

月の入 : 午後22時00分



- ★ 一等星
- 二等星
- 三等星
- 四等星

8月
1日 午後10時の星図
15日 午後9時の星図

8月24日(土)

月 齢 : 19.7

月の出 : 午後9時38分

月の入 : 午前10時35分



大野城市 北コミュニティセンター

〒816-0912 福岡県大野城市御笠川一丁目17-1 休館日 : 毎月第3火曜日 (休館日が祝日の場合はその翌日)
 年末年始 (12月28日から翌年1月4日まで)
 TEL: 092-513-0099 開館時間 : 午前9時~午後9時
 FAX: 092-504-5102

今月のイベント

8月3日(土)
午後7時～午後8時50分

「夏の星をみよう」

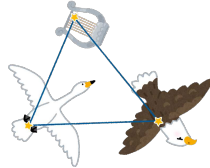
夏の三角形やさそり座など夏を代表する星座の星たちを見よう。



8月10日(土)
午後7時～午後8時50分

「夏の三角形」

七夕に登場するおりひめ、ひこぼし、かささぎの星を見つけよう。



8月17日(土)
午後7時～午後8時50分

「月をみよう」

半月と満月の中間ごろです。クレーターや海の様子を観察しよう。



8月24日(土)
午後7時～午後8時50分

「さそり座をみよう」

天の川近くにいる大きなさそり座の星を望遠鏡で見よう。



8月31日(土)
午後7時～午後8時50分

「さそり座をさがそう」

前の週で見たさそり座を今度は自分で探して辿ってみよう。赤い星が目印です。



【お昼の観測会】

8月25日(日)
午後10時～午後12時

「太陽観測会」(御笠川フェス内)

特別な望遠鏡で太陽を観測できます。活発な太陽の様子を見てみよう。



【工作教室】

8月18日(日)
午後2時～午後4時

「万華鏡工作」

色を使わない不思議な万華鏡を作ろう。材料費：300円

定員：20名(予約優先)

申し込み先：南コミュニティセンター
(092) 596-0686



8月天文カレンダー

1日(木)～7日(水) スターウィーク
～星空を楽しむ週間～

4日(日) 新月 ●

6日(火) 細い月と金星が接近

7日(水) 立秋(太陽黄経135°)

9日(金) 月の距離が遠い(40万5297km)

10日(土) 伝統的七夕(旧七夕)

おとめ座α星スピカの食

12日(月) ペルセウス座流星群が極大
(出現期間：7/19～8/20)

13日(火) 上弦の月 ●

15日(木) 火星と木星が接近(明け方)

18日(日) 水星が内合

20日(火) 満月 ○(スタージョーンムーン)

21日(水) 月の距離が近い(36万0196km)

22日(木) 処暑(太陽黄経150°)

26日(月) 下弦の月 ●

北コミHP

Facebook

X(旧Twitter)



～7千天文情報～

「流れ星をみよう」

今年12日夜～13日朝は流れ星がよく見えるチャンスです。その理由は、8月12日午後11時ごろにペルセウス座流星群が極大を迎えるから。極大を簡単に言うと「たくさんの流れ星が流れる時」ということ。

今年のペルセウス座流星群は、

①観測の邪魔になる月がない。

(午後11時ごろに沈む)

②放射点※のあるペルセウス座が翌朝までずっと見えている。

と条件が良いです。自宅でも見える可能性はありますが、もっとたくさんの流れ星を見たい人は、「暗く空が開けている場所」で「明かりが目に入らないように」気を付けながらぼーっと「空の広い範囲を見る」ようにしてみてください。

※放射点とは、流れ星が空の同じ場所から飛んできているように見える点のこと。

